

HIO YOG

教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
【編集】教区基推委広報部

2010. 6 163号



講演参加者で一杯の大ホール

母の愛にたとえ、慈父、慈母という表現でもって表し、慈父が人を励ましていく力、悲母を人の悲しみに寄り添っていくこと、としますと、現代のプラス・マイナスの思考法では、慈父の方、プラスの面ばかりを追って行き、

また、当日のプログラムと共に、兵庫教区・神戸別院大遠忌法要に向けて製作された大遠忌法要記念冊子「分陀利華」も、無料で配付された。

五月二十六日、三宮の神戸国際会館で「さいほー」を会場として、「兵庫教区・神戸別院親鸞聖人七五〇回大遠忌記念 五木寛之氏記念講演」が開

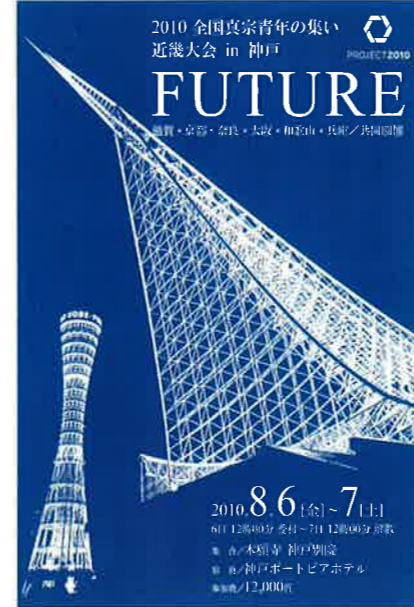
五木氏親鸞聖人を語る 〜こくさいホールに一千二百人が聴講〜

五月二十六日、三宮の神戸国際会館で「さいほー」を会場として、「兵庫教区・神戸別院親鸞聖人七五〇回大遠忌記念 五木寛之氏記念講演」が開

の声を聞こうと、開場の一時以上前から行列が出来た。五木氏は「親鸞聖人の情(こころ)」と題して「最近、親鸞聖人をテーマに小説を書いたことで、なぜ今、『親鸞』なのかという問いをよく受けます。その問いに対してお答えしておりますことです。それぞれ『慈』を父の愛に、『悲』を母の愛にたとえ、慈父、慈母という表現でもって表し、慈父が人を励ましていく力、悲母を人の悲しみに寄り添っていくこと、としますと、現代のプラス・マイナスの思考法では、慈父の方、プラスの面ばかりを追って行き、

また、当日のプログラムと共に、兵庫教区・神戸別院大遠忌法要に向けて製作された大遠忌法要記念冊子「分陀利華」も、無料で配付された。

| 6月 | | 7月 | |
|-------|--------------------------------|-------|------------------------------------|
| 20(日) | 門推平成22年度総会並びに第49回研修会 10:30 | 1(木) | 講師団研修会・僧侶研修会 10:30 |
| 21(月) | 組画編成等調整委員会 14:00 | 2(金) | 仏青役員会 10:30 |
| | 少年連盟役員会 15:00 | 3(土) | 第一土曜仏教講座(吉崎御坊願慶寺 和田重厚師) 13:30 |
| 22(火) | 総局巡回(基本法規公聴会) 13:30 | 4(日) | 仏教壮年東播ブロック別研修会(播磨中組正願寺) 13:00 |
| 23(水) | 平成22年度教区同朋講座講師研修会(24日まで) 13:00 | 5(月) | 布教団基幹運動研修会 13:30 |
| | 仏婦コース練習 10:00 | 6(土) | 別院仏婦定例法座(兵庫教区 小泉信了師) 13:30 |
| 24(木) | 大遠忌子どもの集い 代表者会議 16:00 | | |
| | 青僧会役員会 16:00 | | |
| 26(土) | 勤式練習所講習 13:00 | | |
| 27(日) | 仏教壮年岡山ブロック別研修会(岡山南組西光寺) 13:00 | | |
| 28(月) | 仏婦教区大会(姫路市文化センター) 終日 | | |
| | | 7(水) | 蓮華会新住職の集い 10:00 |
| | | 8(木) | 第1回連研のための研究会 10:30 |
| | | 10(土) | 若婦人のつどい 9:00 |
| | | 12(月) | 基推組織代表者会議 10:30 |
| | | | 門信徒会運動研修協議会 13:00 |
| | | | 第4回新坊守・坊守後継者の集い 10:00 |
| | | 15(木) | 常例法座(兵庫教区 本多龍典師16日まで) 13:30 |
| | | 17(土) | 勤式練習所講習 13:00 |
| | | 18(日) | 仏教壮年阪神・神戸ブロック別研修会 13:00 |
| | | | 仏教壮年丹波・但馬ブロック別研修会 13:00 |
| | | 21(水) | 丹波・但馬ブロック別同朋講座事前学習会(みふね会館) 13:00 |
| | | 22(木) | 総代会一泊研修会(23日まで) 13:30 |
| | | 24(土) | 勤式練習所講習 13:00 |
| | | 25(日) | 仏教壮年姫路・西播ブロック別研修会(南光文化センター) 1泊2日 |
| | | | サマースクール(26日まで) |
| | | 26(月) | 阪神・神戸ブロック別同朋講座事前学習会 13:00 |
| | | 27(火) | 西播・岡山ブロック別同朋講座事前学習会(揖斐西組徳行寺) 13:00 |
| | | 30(金) | 布教団第1回各種法座出講予定者事前学習会 10:30 |
| | | 31(土) | 勤式練習所講習 13:00 |



『FUTURE』 ~2010全国真宗青年の集い 近畿大会 in 神戸~ 参加者大募集!!

翌年の二〇一一年四月から勤まります「親鸞聖人七五〇回大遠忌法要」をお迎えするにあたって、私たち仏教青年は、親鸞聖人のお徳を讃え、浄土真宗のみ教えが、広く伝わるようにつとめなければなりません。めまぐるしく変化する現代社会の中で、人は誰しもやさしさとぬくもり、心の居場所を求めています。共に悲しみ、共によろこび、常に闇を照らしてくださる阿弥陀さまのお慈悲のあたたかさにふれる中で、人と人とが互いに向き合い、自分たちの未来について語り合える機縁、そんな大会にしたいと考えます。

浄土真宗と私たちの未来について共に語り、歩みを進めてみませんか！大会テーマは「FUTURE」

【開催要項】
◆期日/二〇一〇(平成二十二年)年八月六日(金)~七日(土) ◆会場/本願寺神戸別院・神戸ポートピアホテル ◆集合/六日(金)十二時・神戸別院 ◆解散七日(土)十二時・ポートピアホテル ◆対象/中学生以上の有縁の方 ◆定員/四百名 ◆参加費/九千円(通常一万二千元の参加費ですが、兵庫教区内の方に限り三千円の補助を致します) ◆申し込み期限/七月一日(木)までに参加費を添えて教務所までお申し込み下さい。 ※申し込み方法につきましては、大会案内のチラシ裏面を参照ください。 ◆教務所までご連絡下さい。(兵庫教区教務所) 〒六五〇・〇〇一 神戸市中央区下山手通八・一・一/電話番号:〇七八(三四一)五九四九/FAX:〇七八(三四一)八五二六

この度、教区・別院大遠忌法要記念として、教区教学振興部編集により、法要記念冊子「分陀利華」白い蓮の華」を作成いたしました。無料で配付しておりますので、ご希望の方は教務所までご連絡下さい。 ※郵送にてお求めの方は着払いにてお送りいたします

【一面に関連記事】
左記の方がご逝去されましたので謹んで敬弔の意を表します
藤川兎子(神戸東組西林寺前坊守) 平成二十二年四月二十七日八十一歳
赤松式部(網干組政源寺前住職) 平成二十二年五月二十二日八十八歳
利國精子(阪神東組浄源寺前坊守) 平成二十二年五月二十三日九十二歳
【敬略略】
五月二十五日現在



我々本願寺教団の本筋は、教義、と伝道にある、と私が、

教区仏徒連盟三十五回総会開催 ～広くなった神戸別院ホールを会場に～



和太鼓を聴く仏社会員

五月二十三日、「兵庫教区仏徒連盟 第三十五回報告総会、阪神・神戸大会」が開催された。教区を数ブロックに分け、各ブロック毎年持ち回りで開催される報告総会、今年は阪神・神戸ブロックのお世話で、会場は施設拡充工事が終わったばかりの神戸別院で、六百名近くの参加を頂いての開催となった。

大会は、連盟旗の入場・正信偈の勤行後、教務

また、午後一時半からは、仏教賛歌コーラスグループ「阪神



華やかなコーラス

所長挨拶があり、続いて教区仏徒連盟理事長の平井孝彦氏の挨拶、最後に仏教壮年の歌を斉唱して開会した。午前中の報告総会では、理事会総会にて承認を受けている事項の報告として、平成二十一年度の事業報告・決算報告の後、会計監査報告が行われ、続いて新役員紹介がなされ、最後に、平成二十一年度の事業計画・予算の報告がなされた。

北組ほほえみの仏教賛歌コーラスがあり、コーラスの美しい調和に、こちらも好評を博していた。

アトラクションに引き続いての記念講演では、結城思開師(姫路中組善教寺/元フジテレビアナウンサー松倉悦郎氏)に『やさしい、むずかしい、どちらもほんとうだ』と題してお話を頂いた。ソフトな語り口と、絶妙な間を用いた話に参加者はみな聞き入っていた。

昼食をはさんで、午後からはアトラクションと、記念講演が行われた。午後一時からのアトラクションには、女性七人の和太鼓集団「静」の演奏があり、力強い響きの中にも女性らしいきめ細やかな表現の和太鼓演奏の世界に、参加者は引き込まれ

大会の最後には、仏教壮年結成への呼びかけが行われ、最後に恩徳讃を全員で斉唱して閉会となった。

また、今大会では、青少年育成の為の募金も行われ、合計で五万六千七百一十円の募金をいただいた。大会に参加した松井須美男氏(教区仏徒連盟理



布教使任用辞令の伝達

六月二日、神戸別院本堂を会場に、兵庫教区布教団平成二十二年総会並びに研修会が開かれた。開会式では、始めに前年度に亡くなられた団員物故者総追悼法要が勤まつた。

その後、松村彰道団長挨拶に引き続き、布教使任用辞令の伝達が行われた。昼食を挟み、午後から

閉会式では多田満之副団長が「この度の研修会で頂いたお味わいを、自分自身に返さなければならぬ」と語り、現場における現生正定聚の話より深く伝えていき、自分自身のあり様を深くふまえながら前へ進んで行きたいものです」と挨拶し、今年度の教区布教団総会・研修会は閉会した。

教区仏徒連盟が一泊研修

五月十日～十一日にかけて、教区仏徒連盟幹部七十四名が神戸別院に集い、一泊研修会が開催された。

研修会は、重誓偈のお勤めの後、井上悦子教区仏徒連盟委員長の挨拶で開会。

続いての基調講演では、藤井邦磨師(仏徒連盟講師/大分教区正善寺)をお迎えし、教区大遠忌法要キヤッチコピー「今、大切なことは、がある」をうけて「今、大切なこととは?」と題してお話を頂いた。

続いて班毎にテーマを設定しての分科会が開かれ、その後、会場をホテ



分科会の様子

また、研修会に併せてダイナ募金も行われ、二万四千八百二十三円の募金が集った。

五月十二日、全国門徒総代会(中西正一会長/赤穂北組明専寺門徒総代)の大遠忌法要お待ち受け大会が開かれ、全国より千六百人の門徒総代が本願寺に参拝した。

式典ではご門主が、総代の意義について「これからの総代としての役割がいつそう大事な意味を持ってくださると思います。浄土真宗の寺院として望ましい姿、これから進むべき方向を話し合っていたいただき、一歩進めていただきたい。十方衆生に向けてられた阿彌陀さまのおころをより多くの方に伝えていただきたい」とお言葉を述べられた。

大会実行委員長の中西会長は「私たち門徒総代が一丸となつてます。お念仏の輪を広げ、宗門の護持発展に努力することを誓い、大遠忌法要に

率先して参拝することを誓います」と述べた。その後、全国五連区の代表(第三連区からは松井信博氏/神戸西組光瑞寺門徒総代)による意見発表会が開かれた。続いて満井秀城師(本願寺教学伝道研究所所長)がご法話の中で「明年またここでお会いし、お念仏を高らかに称えさせていただくことを約束し、多くの方にご参拝を呼びかけていただきたい」と語った。

全国の総代が集った、遠き宿縁と慶ばせていただいた、お待ち受け大会となった。

全国の総代が本山に集結 ～大遠忌お待ち受け開催される～



挨拶文を読む中西会長

五月十二日、全国門徒総代会(中西正一会長/赤穂北組明専寺門徒総代)の大遠忌法要お待ち受け大会が開かれ、全国より千六百人の門徒総代が本願寺に参拝した。

式典ではご門主が、総代の意義について「これからの総代としての役割がいつそう大事な意味を持ってくださると思います。浄土真宗の寺院として望ましい姿、これから進むべき方向を話し合っていたいただき、一歩進めていただきたい。十方衆生に向けてられた阿彌陀さまのおころをより多くの方に伝えていただきたい」とお言葉を述べられた。

大会実行委員長の中西会長は「私たち門徒総代が一丸となつてます。お念仏の輪を広げ、宗門の護持発展に努力することを誓い、大遠忌法要に

率先して参拝することを誓います」と述べた。その後、全国五連区の代表(第三連区からは松井信博氏/神戸西組光瑞寺門徒総代)による意見発表会が開かれた。続いて満井秀城師(本願寺教学伝道研究所所長)がご法話の中で「明年またここでお会いし、お念仏を高らかに称えさせていただくことを約束し、多くの方にご参拝を呼びかけていただきたい」と語った。

全国の総代が集った、遠き宿縁と慶ばせていただいた、お待ち受け大会となった。

サマースクール開校のお知らせ

- ◆今年もサマースクールの季節が近づいて来ました。今年の会場は、九月三十日から八日間大遠忌法要が勤まる神戸別院(モダン寺)です。
- ◆港街神戸ならではのプログラムで、子ども皆さんをお待ちしております。
- ◆どしどしご応募下さい。
- ◆【募集要項】
- ◆主催/兵庫教区少年連盟
- ◆テーマ「モダン寺に行こうよ!!」
- ◆「募金」
- ◆期日/二〇一〇(平成二十二年)七月二十六日
- ◆申し込み/七月二十七日(月)～二十七日(火) ◆会場/本願寺神戸別院/〒六五〇、〇〇一 神戸市中央区下山手通
- ◆対象①小学一年生～小学六年生まで(全日程参加可能な子ども) ②中学一年生～高校三年生まで ※中学生以上はサブリーダーとしての参加となります。
- ◆募集人数 〇〇名(先着順) ◆参加費 一名五千元(登録単位会) ※未登録単位会は七千円 ◆申込方法/申込書に必要事項を記入の上、参加費を同封して七月十四日(水)までにお申込み下さい。
- ◆ただし、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- ◆申込書につきましては事務局までご連絡下さい ◆申込先/兵庫教区教務所内サマースクール係 ◆お問い合わせ先/〒六五〇、〇〇一 神戸市中央区下山手通八、一、一/電話番号 〇七八(三四一)五九四九/FAX: 〇七八(三四一)八五二六 ◆詳細は後日、参加者宛にお送りいたします。

教区布教団総会・研修会開催

六月二日、神戸別院本堂を会場に、兵庫教区布教団平成二十二年総会並びに研修会が開かれた。開会式では、始めに前年度に亡くなられた団員物故者総追悼法要が勤まつた。

その後、松村彰道団長挨拶に引き続き、布教使任用辞令の伝達が行われた。昼食を挟み、午後から

閉会式では多田満之副団長が「この度の研修会で頂いたお味わいを、自分自身に返さなければならぬ」と語り、現場における現生正定聚の話より深く伝えていき、自分自身のあり様を深くふまえながら前へ進んで行きたいものです」と挨拶し、今年度の教区布教団総会・研修会は閉会した。